		専門学校	開講年度	令和05年度 (2	2023年度)	授	業科目 電	氢気法規	・電気施設	产理
// - 	<u>工术的、</u> 楚情報	<u> </u>	1/3C	134000 172 (2	1023 102)	122	**************************************	5/1/2/90		<u> </u>
科目番号	0094			科目区分			専門 / 必修			
授業形態					単位の種別と単位		313 / 212 学修単位: 2			
用設学科 電気工学分				対象学年		5				
開設期					週時間数 2					
教科書/教										
担当教員		佐々木 乳								
到達目標	 票	•								
	- 技術者等とし	して電気設備	の維持管理に当た	るための 基礎能力が	「修得できる. ・	電気関連	法規の目的の	の一つでま	ある, 電気保証	安原則につい
ルーブリ	ノック									
			理想的な到達レベルの目安標準的な到達レ							
評価項目1		に必要な各種法令,電気施設の維 圧の電圧を		圧の電圧を記述す	低圧,高圧,特別高 並することができ 上単相2線の区別が にい。 にの電圧を記述することがでい。					
学科の到	到達目標工	頁目との関	係		•		•			
	育到達度目標									
教育方法	去等									
概要		社会に出 , 一般用 このため する.	て電気技術者とし)の 維持管理に当 ,授業では,電気	電気事業法と電気設けて仕事をする場合は、 なは事をする場合は、 はたる技術者にとって 関連法規の全体像を	, これらの法規の は必修である. 学習し, その後,	知識が	備技術基準に	関する実	務的事項を重	
授業の進め	め方・方法	1台公判定	・ノロの正期試験の	た過去の電気主任技術後関連科目:発変電の 後関連科目:発変電の平均が60点以上ででの平均とする。 でである。 の点数が60点以上を	あること		行しておこ	なうかもり	しれない.	
注意点		電気工学 参考書(1 本科目は	全般の基礎知識が)「電気設備技術基	必要. 電気法規は少 基準・解釈ハンドブッ るため, 授業時間相:	しずつ改定されて	いるので . 参考書	₹(2) 「法規 <i>0</i>)15年間	(雷気書院)	である. ・
授業の原	属性・履何	多上の区分								
	ティブラーニ		□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u> </u>		□ 実務総	圣験のある教師	員による授
			•		•		•			
授業計画	画									
		VIEI	15.W. 1 -							
		17/向	授業内容			调ごとの	カ到達月標			
	1	週 1週	授業内容 法令の基礎					理解でき	·ි්ිිිිිි	
		1週	法令の基礎	日本の電力事情		法令の	基礎について			理解できる
			法令の基礎 エネルギー情勢と			法令のユネルー	基礎について ギー情勢と日	本の電力	事情について	
		1週 2週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変			法令の記 エネル- 電気関係 電気事態	基礎について ギー情勢と日 系法規の変遷	本の電力 	事情について ついて理解で , 用語の定義	きる
	1stQ	1週 2週 3週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す 物の種類(1)	遷と体系	定義,電気工作	法令の基 エネルー 電気関係 電気事動物の種類 である事動物の種類	基礎について ギー情勢とE 系法規の変遷 業法に関する 質(1)にこ 業法に関する 類(2)にこ	本の電力 と体系に 法の目的 いて理解 法の目的 いて理解	事情について ついて理解で , 用語の定義 できる , 用語の定義 できる	できる ま,電気工作 ま,電気工作
	1stQ	1週 2週 3週 4週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す 物の種類 (1) 電気事業法に関す 物の種類 (2)	遷と体系 る法の目的, 用語の	定義,電気工作定義,電気工作	法令の基 エネルー 電気関係 電気事動物の種類 である事動物の種類	基礎について ギー情勢とE 系法規の変遷 業法に関する 質(1)にこ 業法に関する 類(2)にこ	本の電力 と体系に 法の目的 いて理解 法の目的 いて理解	事情について ついて理解で , 用語の定義 できる , 用語の定義	できる ま,電気工作 ま,電気工作
前期	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す 物の種類(1) 電気事業法に関す 物の種類(2) 電気事業者の種類 電気事業者の種類	遷と体系 る法の目的, 用語の る法の目的, 用語の	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記念を表する。 このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	基礎について ギー情勢とE 系法規の変遷 業法に関する 質(1)にご 業法に関する 質(2)にご 業者の種類,	本の電力 と体系に 法の目的 いて理解 法の目的 いて理解 料金体系 」、保安規	事情について ついて理解で , 用語の定義 できる , 用語の定義 できる	きる。 表,電気工作 表,電気工作 こついて理解
前期	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気事業者の種類	遷と体系 る法の目的, 用語の る法の目的, 用語の , 料金体系と力率改	定義,電気工作定義,電気工作	法令の エネル・ 電気関係 電気の気の 電気の 電気の 電気の 電気の 電気の 電気の 電気の 電気の 電	基礎について ギー情勢とE 系法規の変遷 業法に関するご 業法に関するご 業法(2) 関するご 業者の種類、 との保安規制を との理解できる	本の電力 と体系に 法の目的 いて理解 が、で理解 対して理解 料金体系 川、保安規	事情について ついて理解で , 用語の定義 できる , 用語の定義 できる と力率改善に	できる 表,電気工化 表,電気工化 こついて理角
前期	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す 物の種類(1) 電気事業法に関す 物の種類(2) 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気工事士法	遷と体系 る法の目的, 用語の る法の目的, 用語の , 料金体系と力率改	定義,電気工作定義,電気工作	法令ルー電物電物電が電で電に電物電が電が電気の気の気をき気の気をき気の気をき気の気をき気の気をまるが、工具を表している。	基礎について ギー情勢とE 系法規の変遷 業法に1)につまる 業法(1)関につまる 業領(2)種類、 公の種類、 公の理解できる 事士法につい	本の電力 と体系に 法の目解 法の理解的いて理解 料金体系 リ、保安規	事情について ついて理解で , 用語の定義 , 用語の定義 , できる , と力率改善に と力率改善に 程と電気主任	できる ほ,電気工作 ほ,電気工作 こついて理角
前期	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気工事士法 電気用品安全法	遷と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の ,料金体系と力率改 制,保安規程と電気	定義,電気工作定義,電気工作	法令の 工工気関化 電物で電物で電でで電に 電気の気がででででででででででででできる。 電気気ができるができる。 電気気ができるができる。 ででででできるができる。 でででできるができる。 ででできるができる。 ででできるができる。 ででできるができる。 できるができるができる。 できるができるができる。 できるができるができる。 できるができるができる。 できるができるができるができる。 できるができるができるができる。 できるができるができるができる。 できるができるができるができるができる。 できるができるができるができるができる。 できるができるができるができるができるができる。 できるができるができるができるができるができるができる。 できるができるができるができるができるができるができるができるができるができるが	基礎について ギー情勢とE 系法規の変遷 業法に1)関にする 業領(1)関でする 業領(2)種類、 投の理解できる 大の理解できる 大の理解できる 大の理解できる 大の理解できる 大の理解できる。	本の電力 と体系に 法の理理所 は、この理解的 は、こので理解の 料金体系 り、保安規 の、て理解で のいて理解で のいて理解の	事情について ついて理解で , 用語の定義 できる , 用語の定義 できる . と力率改善に と力率改善に 程と電気主任	できる 表,電気工作 表,電気工作 こついて理解 技術者制度
前期	1stQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気用品安全法 電気設備技術基準	選と体系 「る法の目的, 用語の「る法の目的, 用語の「、料金体系と力率改」。 別, 料金体系と力率改り、保安規程と電気 の概要と用語	定義,電気工作定義,電気工作	法令の 工工電気関係 電気の気の気の気を 電気の気を 電気の気を 電気の気を 電気の 気を 気の 気を 気の 気を 気の 気を 気の 気の 気を 気の 気の 気を 気の 気を 気の 気に した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	基礎について ギー情勢とE 系法規の要するに 業法(1)関するに 業法(2)関するに 業法(2)種類にするに 大型の理解できるに サームには 単一、 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできるに 大型のできる。 大型のでを、 大型のでを、 大型のでを、 大型のでを、 大型のでを 大型ので 、 大型ので 大型ので 大型ので 大型の 大型の 大で 大ので 大ので 大ので 大の 大ので 大の 大の	本の電力 と体系に にはの目的 にはの目的 にはの理解 対象体系 対象体系 対象体系 は、て理解でで ではて理解でで がして理解でで がして理解でで がして理解でで がして理解で がして理解で がして理解で がしてで がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして理解で がして がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がしてで がして がしてで がしてで がして がして がして がして がして がして がして がして	事情について ついて理解で , 用語の定義 できる , 用語の定義 できる と力率改善に と力率改善に 程と電気主任 きる できる	できる。 注、電気工作 注、電気工作 こついて理解 技術者制度
前期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気事業者の種類 電気施設の保安期 中間試験 電気用品安全法 電気設備技術基準 電路の絶縁と接地	遷と体系 「る法の目的,用語の「る法の目的,用語の」 、料金体系と力率改制,保安規程と電気の概要と用語。 の概要と用語	定義,電気工作定義,電気工作	法令の 工本の 電気無動物で 電気の 電気の 電気を 電気の 電気を 電気の 電気 電気 電気 電気 電気 電気 電気 気気 電気 電気 電気 電気 電気	基礎について ギー情勢を選 業法に別りに 関(はにり)関に 業領(1)関に 関(はに)関い 関(は、)の 関(は、)の 関(は、)の では、 ののでは、 ののでは、 のでは、	基と体系に 法の目的いて理解 法の目的の 法の理解解 料金体系 」、保安規 して理解解解 でででででででです。 には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	事情について ついて理解で , 用語の定義 , 用語の定義 , できる , と力率改善に , と力を改善に を言る , ここのいて理解できる , ここのいて理解できる	できる。 このいて理解 を持続者制度 を対象を表する。 は、電気工作のでは、できる。 は、できる。 は、できる。
前期	1stQ 2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気事業者の種類 電気施設の保安期 中間試験 電気用品安全法 電気設備技術基準 電路の絶縁と接地 電路の絶縁と接地	選と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の 、料金体系と力率改制,保安規程と電気 の概要と用語 の(1)	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記 工電気 電気 電気 電気 電気 電気 気気 電気 気気 電気 気気 気気 気気 気	基礎について 手法規の関すにするで 業質(美質)を は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	基と体系に 法の目的 にはの日期解 には、これでは、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	事情について ついて理解で , 用語の定義 , 用語の定義 , できる , と力率改善に と力を含まる きできる	できる。 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の
前期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気用品安全法 電気の絶縁と接地 電路の絶縁と接地 架空電線路と地中	選と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の 、料金体系と力率改制,保安規程と電気 の概要と用語 (1) (1) (2) 電線路	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記 工電電物電物電が電で電に 電電の気の気き気の気気気気気の 気気気気気気気に 電電電電路路空電電路路空電	基礎について デート 素質 業質 業質 業質 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き	本の電力に 法の で	事情について ついて理解で ,できる ,できる。 ,できる。 と力率の改善に 程と電気主任 きできる るこのいて理解できる。 いて理解できる。	できる。 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の
前期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気用品安全法 電気の絶縁とと接地 電路の絶縁とと接地 架空電設備と屋内配	選と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の 、料金体系と力率改制,保安規程と電気の概要と用語 の概要と用語 (1) (2) (2) 電線路	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記念 電物 電物 電で 電に 電電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電	基礎に で で で を で で を で で を で で で を で で に で に に の で に は に の で に は に の で に は に の で に は の に の で に は の で に は の に の に の に の に の に の に は の に の に は の に は の に は の に は の に は の に は に は の に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に は ら に と と と と と と と と と と と と と	本の電力 と体系に 法の理目的解 法の理目的解 は、て理理理の 大田では要と用 は、にては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	事情について ついて理解で , できる , できる , できる , できる と力率改善に 程と電気主任 きる ごきる ごでででで いて理解できる このいて理解できる について理解できる にできる	できる。 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の
前期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気用品は一ての経験と接地 電路の絶縁とと接地 架空電線路とと地中 受電設備と屋内配 電力需要と電源開	選と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の 、料金体系と力率改制,保安規程と電気の概要と用語 の概要と用語 (1) (2) (2) 電線路	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記念を表しています。 また こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ	基礎に 「 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	本の電力 と体系に 法の理目的解 法の理目的解 は、て理理理の 大田では要と用 は、にては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	事情について ついて理解で ,できる ,できる。 ,できる。 と力率の改善に 程と電気主任 きできる るこのいて理解できる。 いて理解できる。	できる。 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の
	2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事業法に関す物の種類(1) 電気事業法に関す物の種類(2) 電気事業者の種類 電気施設の保安規 中間試験 電気無影の保安規 中間試験 電気用品伝統をと接地 電路の絶縁と接地 電路の絶縁と接地 架空電線路と屋内配 電力需要と電源開 期末試験	選と体系 「る法の目的,用語の「る法の目的,用語の「表法の目的,用語の「現象」」 「別別の概要と用語」 「1) (2) では、1) では、1	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記念 電物 電物 電で 電に 電電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電 電	基礎に 「 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	本の電力 と体系に 法の理目的解 法の理目的解 は、て理理理の 大田では要と用 は、にては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	事情について ついて理解で , できる , できる , できる , できる と力率改善に 程と電気主任 きる ごきる ごでででで いて理解できる このいて理解できる について理解できる にできる	できる。 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の 一般の
モデルニ	2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	法令の基礎 エネルギー情勢と電気関係法規の変電気事業法に関す物の種類(1)電気事業法に関す物の種類(2)電気事業者の種類 (2)電気事業者の種類中間試験電気施設の保安期中間試験電気用品質を表現の絶縁と接地電路の絶縁と接地電路の絶縁と接地空電設備と屋内配電力需要と電源開東式製	選と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の 点,料金体系と力率改 制,保安規程と電気 の概要と用語 は(1) は(2) 電線路 は線 日発	定義,電気工作定義,電気工作	法令の記念を表しています。 また こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ こうしょ	基礎に 「 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	本の電力 と体系に 法の理目的解 法の理目的解 は、て理理理の 大田では要と用 は、にては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていては、 は、にていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	事情について ついて理解で , で用語の定義 , で用語の定義 , で 用語る 改善に	できる。表のでは、電気工作では、電気工作では、電気工作では、電気工作では、では、では、では、では、できる。
前期 デルコ 分類	2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 15週 15週	法令の基礎 エネルギー情勢と 電気関係法規の変 電気事類類(1) 電気関係法に関す物の電気事類(2) 電気事類(2) 電気無数のの種類 電気を動物のである。 電気を動物のである。 電気を動きなどのである。 電気のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をとといる。 電路のの絶縁をとといる。 電路のの絶縁をとといる。 電路のの絶縁をとせいる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をといる。 電路のの絶縁をはいる。 はいるのものものでは、はいるのものでは、はいるのものでは、はいるのものでは、はいるのものでは、はいるのものでは、はいるのものでは、はいるのものものでは、はいるのものものでは、はいるのものでは、はいるのものは、はいるのは、はい	選と体系	定義,電気工作 定義,電気工作 善 主任技術者制度	法一年の記念のは、一年のでででででででいます。 これの 気の 気の 気を 気の 気気 気 気 ない これの のの できる できる できる できる できる できる できる いっぱい これの のの できる いっぱい これの のの の	基礎に「大変である」と、 では、「大変である」と、 では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である。」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である」では、「大変である。」では、「大変できない。」では、「ない、これで、これでは、「ない、これでは、これでは、これでは、「ない、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	本の電力 と体系に におの理り において理は にかいて理なを はいいででは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 についてでは、 にこついてでは、 にこついてでは、 にこついてできた。 にこついでできた。 にこついてでできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついてできた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついでできたた。 にこついででででできたた。 にこついでできたた。 にこついでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	事情について ついて理解で , できる , できる , できる , できる と力率改善に 程と電気主任 きる ごきる ごでででで いて理解できる このいて理解できる について理解できる にできる	できる。 、電気エイ こついて理解 を技術者制度 理解できる。 きる。
モデルニ	2ndQ コアカリ=	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 113週 14週 15週 16週 ク野 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷 大郷	法令の基礎 エネルギー情勢と電気の事類(1) 電気の重気の重数の電気の重数でである。 電気の重数でである。 電気を重要を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	選と体系 る法の目的,用語の る法の目的,用語の る法の目的,用語の は、料金体系と力率改 は、料金体系と力率改 は、料金体系と力率改 は、になるは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定義,電気工作 定義,電気工作 善 主任技術者制度 票に、社会規範や法でンス)の重要性にごとして、諸外国の	法工電電物電物電で電に電電電電電電のの気を表の気の気を気の気気気気を路空電力期をいて、工用設ののの電影ででは、工用設ののの電影では、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのののでは、大きのでは、大きのののでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、	 基礎に大変によりでする。 一ついてに対している。 一ついている。 一ついてに対している。 一ついてに対している。 一ついてに対している。 一ついてに対している。 一ついてに対している。 一ついている。 一ついている。 一ついている。 一ついている。 一ついている。 一ついている。 一ついる。 一ついる。 一ついる。 一ついる。 一ついる。 ーのいる。 ーのいるのはないる。 ーのいるのはないるのはないるのはないるはないるのはないるのはないるのはないるのはな	本の電力 本の電力 を体系に 法のの理例を おいてのの理例を おいてののでは はいてののでは はいてののでは はいてのでは はいてのでは はいてのでは はいてのでは はいてのでは はいてのでは はいていてのでは はいていていてのでは はいていていているでは はいていているでは はいていているでは はいていているでは はいているでは はいているではは はいているでは はいているではは はいているでははは はいているでははははは はいているでははは はいているではははははははははははは はいているではははははははははははははははははははははははははははは	事情について ついて理解で , で用語の定義 , で用語の定義 , で用語の , で 用語の 本語 で 書 で 書 で 書 で き る で で 理解で き る で 理解で き る で 理解できる で 理解できる で 理解できる で 理解できる で 理解できる で ま で き る で き な で き る で き る で き る で き る で き る で き る で き る で き な で き る で き な で き な で き る で き な で さ な で き な で き な で き な で き な で さ と で き な で き な で き な で き な で き な で き な で	できる。 に、電気工化 でついて理解 技術者制度 をきる。 きる。 きる。 をきる。 をきる。 をきる。 をきる。 をきる。

評価割合										
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計			
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100			
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0			
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100			
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0			